

毎日コツコツ!

# 吸収型カルシウム+で 元気生活!!

世界7か国で特許を取得した、ユニカルカルシウムで  
健康で活力のある生活を送りましょう!



ご家族の健康のために  
毎日続けるカルシウム!

世界に認められた製法で、抜群の吸収力  
はたらくカルシウムを実現!!

UNICAL®

# 吸収型カルシウム+

ビタミンB6・B12・葉酸・コラーゲン



ユニカルカルシウムは、貝殻類  
を主原料とし、サメ軟骨抽出物  
を用いた独自の製法特許技術により、腸からの吸収を飛躍的に  
高めた、吸収型カルシウムです。

約1ヶ月分 60包入

(税込) **2,980円**

栄養機能食品

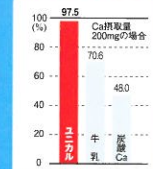


世界7か国での特許取得

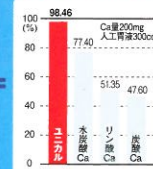
日本製法特許第3131385号  
米国製法特許第6203827号  
欧州(独・英・仏)製法特許第0839459号  
中国製法特許第69835号  
韓国製法特許第0394034号

他とは違う!  
決め手は  
吸収力!

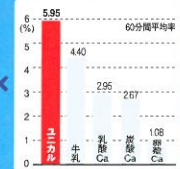
カルシウムの吸収率



カルシウムのイオン化率



ラット腸管吸収試験



【薬学雑誌「栄養と食料」6・1959より】  
ユニカルは牛乳と炭酸Caの平均値から測定

【中国康復医学研究所調べ】

【株式会社アールケア調べ】  
※人の体内の組成を示すものではありません

ココがスゴイ!

# 吸収型カルシウム+

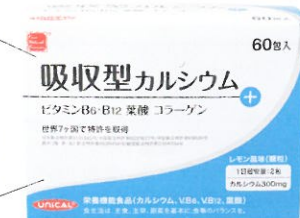
体内への吸収はイオン化率と腸管吸収率が大切!

## イオン化率

食べたCaは胃酸によりイオン化され十二指腸で吸収されますが、イオン化されないCaは体外へ排泄されます。吸収型カルシウムプラスのイオン化率はなんと**98%以上**です

## 腸管吸収率

十二指腸へ送られたCaは、限られた時間内にカルシウム結合たんぱくにより血液中へと送り込まなければなりません。時間切れとなったカルシウムは体外へ排出されてしまいます。



吸収型カルシウムプラスは**世界7カ国で特許**を取得した技術によりCaをいち早く血液中に送り込む事に成功しました。

## カルシウムの吸収をサポートする 栄養成分と効果的な摂取方法

### コラーゲン・ビタミンB6・B12・葉酸

カルシウムを補給し骨量が増えれば、骨粗鬆症からくる骨折のリスクを軽減出来ると言う考えは近年変わりつつあり、骨量とともに骨質を高める必要があります。骨に関わるカルシウムとコラーゲンの関係は「鉄筋コンクリート」の建物に例えられることが多く、カルシウムはコンクリート、コラーゲンはその中で支える鉄筋部分に相当します。十分なカルシウム量とともに、質の高いコラーゲンを補給することで、質・量ともに兼ね備えた本心に強い骨が形成されます。さらにビタミンB群及び葉酸を摂取することで、骨質の劣化を防いでくれることがわかってきています。

### カルシウムの効果的な摂取タイミングと摂取量

カルシウムは一度にまとめて摂取しても効率的ではありません。それは胃液によって1回の摂取でイオン化出来る限界があるため、カルシウムは1回の摂取で200mgまでにすることがおすすめする摂取量です。さらに効率よくカルシウムを吸収させるためには、食事の様に間隔をあけて摂取することをおすすめします。

たくさんの方からご好評

こんな方におすすめします!

- 牛乳や小魚が苦手
- スポーツが好きで体をよく動かす
- 毎日元気にすごしたい
- 最近なんだかイライラする
- 骨を丈夫にしたい
- 食事が不規則で栄養バランスが悪い

～愛用者の方の声～

## 「ユニカルカルシウム」の実感

孫に薦められてから飲み始めています。飲み始めたら気になっていた腰もだんだん良くなってきました。味も美味しいしこれなら続けられそうです。(神奈川県 80代 女性)

牛乳アレルギーのある2歳の娘が、毎日飲んでくれる大切なカルシウム補助食品です。とてもうれしく頼りになります。(愛知県 30代 女性)

飲みやすいので、スポーツをする孫に飲ませています。私は骨が弱くなったり、足腰が気になるので飲んでます。(佐賀県 70代 女性)

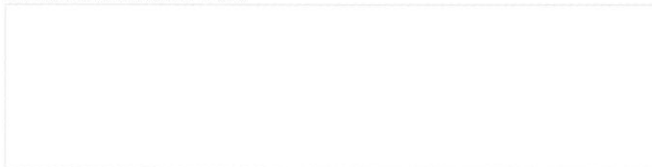
とても口当たりがいいし、スツと体に入ってくる感じがします。牛乳の1.4倍の吸収力と聞き、今後も家族で続けていきたいと思います。(奈良県 50代 男性)

ユニカルカルシウムを4年続けて飲んでます。骨密度が標準より低く、飲み始めました。以前より活力が出て、歳をとっても元気になってくるようです。(愛知県 40代 男性)

私(72歳)と娘(37歳)が、1日1包ずつ飲んでます。飲んでいることにより毎日穏やかにいられるのびっくりです。(北海道 70代 女性)

※個人の感想です。感じ方には個人差があります。

こちらの店舗でお求め下さい。





## カルシウムの真実

体内のカルシウムの99%は骨と歯にあり、体の構造を硬く強く支えています。残りの1%のうち、0.9%は細胞に0.1%は組織液や血液に含まれており、生命維持の為に重要な機能を果たしています。

## 骨はカルシウムの貯蔵庫！！

体にとってより重要なのは、血液中にあるカルシウム濃度を一定に保つ事でその範囲は非常に狭い範囲で保たれています。その調整役を担っているのが副甲状腺で、血中カルシウム濃度が下がると副甲状腺ホルモンが分泌され、骨からカルシウムを取り出し血液中に補給します。また、血液中のカルシウム濃度が十分に高いときは、甲状腺ホルモンの働きにより、血液中のカルシウムを骨に戻してくれます。こうしたカルシウムバランスが崩れ、骨に含まれるカルシウムの30%以上が溶け出し、骨の中がスカスカになってしまった状態が骨粗鬆症です。

骨量が  
30%減ると  
骨粗鬆症



正常な骨



骨粗鬆症の骨

## 毎日失われるカルシウム

人間は何もしなくても代謝によって、毎日カルシウムが失われています。これは血液中のカルシウムが尿や汗とともに体外に排出されていることで、血中のカルシウム濃度が下がることになります。さらに仕事や家事に追われ、疲れが溜まっていたり、精神的ストレス・運動不足や偏食のある方は、よりカルシウムを失い易く、失った分のカルシウムを補給出来なければ、骨に貯蔵されていたカルシウムが使われる事になります。

## カルシウムは体に吸収されにくい

日本人の食品によるカルシウムの吸収率は、牛乳中に含まれるカルシウムの場合は40%、魚(肉)類は30%、野菜類は20%と言われそれほどカルシウムは体に吸収されにくい栄養素なのです。



(社団法人 全国牛乳普及協会「カルシウム その基礎 臨床・栄養」より)

## 年齢とともに落ちる吸収力

カルシウムを吸収するにあたって重要な要素となるのが胃酸の分泌です。ただ、年齢を重ねるとともに胃酸の分泌機能が衰えるためカルシウムの吸収率は発育期の45%をピークに下がり続け、更・老年期は発育期の50%近く吸収率が落ちてしまいます。



(厚労省 2010年版 日本人の食事摂取基準より)

## 上手にカルシウムを吸収させるには？

カルシウムは吸収されにくい栄養素なので、上手に摂取するにはまず、吸収率の高いカルシウムを選ぶことが大切です。カルシウムの吸収を助けるビタミンDを体内で作るために日光に当たることなども吸収率を高める方法です。さらにタンパク質の摂りすぎや、酒・タバコ・インスタント食品はカルシウムを排泄しやすくしてしまうので、食事は日頃から主食、主菜、副菜を基本にバランスの良い食生活を心がけましょう。